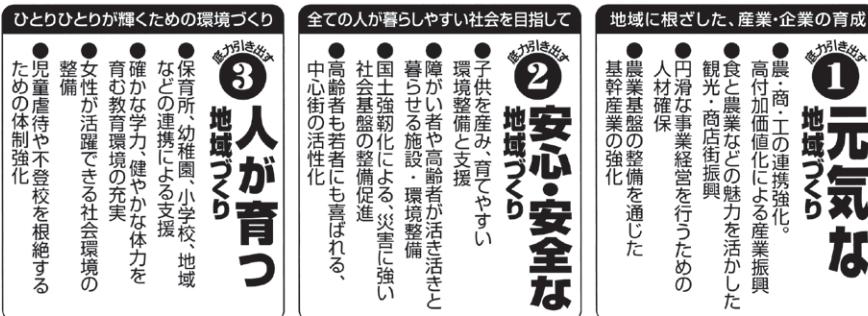


北海道議会議員選挙選挙公報（帯広市選挙区）

北海道選挙管理委員会

引き出す!!
帯広の底力

愛するふるさとに「人と活力」を!



自民党公認
清水拓也
しみずたくや



北海道を変える、国を変える

～変えるのは今、希望あふれる北海道へ～

みつ丈夫プロフィール

1946年1月／小樽市生まれ
帝広三條高校卒業
1964年4月／帯広市役所入職
1975年4月／若干29歳で
帯広市議会議員に初当選
1983年3月／市議会副議長に就任
1991年4月／4期務めた市議会議員から道議院議員に立候補初当選
1995年4月／道議会に初の別議員として参画
1998年4月／新・民主党・帯広代表に就任
2009年6月／民主党北海道連合会議員会長
2011年6月／道議会副議長（2013年5月まで）
2014年11月／衆議院選舉に出馬するも惜しくも敗退
2015年4月／道議会議員に再選（6期目）
2018年7月／国民民主党北海道議員会議員会長に就任
2019年1月／立憲民主党に入党

■市民・地方が主役。格差のない社会へ
■脱原発・エネルギーの自給
■福島原発事故の深刻な状況を踏まえ、「脱原発」
は、北日本経済と地域間企業間格差を
拡大させるものであり、地方や市民生活に深刻
な格差を生み出します。市民生活の不安を
希望に変える人に対する投資「を求める市民」
地方に視点を置いた格差のない社会をめざし
ています。J.R.北海道の路線問題については、北海道の成長のためにも路線維持に向けた取り組みを進め
ていきます。

■民のめざすもの
「くらん福祉を守り 葉うじ続けたくなる地域
自立する地域
地域産業、国民の命や健康、暮らせしを最優先する
に、豊かな自然環境、地域資源、農林水産業を
活かし、食や観光、再生可能エネルギー開拓、産業
を振興し、自立する地域循環型経済圏をめざし
ます。J.R.北海道の路線問題については、北海道の成長のためにも路線維持に向けた取り組みを進め
ていきます。

■私のめざすもの
「くらん福祉を守り 葉うじ続けたくなる地域
自立する地域
地域産業、国民の命や健康、暮らせしを最優先する
に、豊かな自然環境、地域資源、農林水産業を
活かし、食や観光、再生可能エネルギー開拓、産業
を振興し、自立する地域循環型経済圏をめざし
ます。J.R.北海道の路線問題については、北海道の成長のためにも路線維持に向けた取り組みを進め
ていきます。

立憲民主党公認

みつ丈夫
たけお



道議選

は
佐々木とし子
くださき

市民と野党の共闘で、自公政権直結の道政を変える！

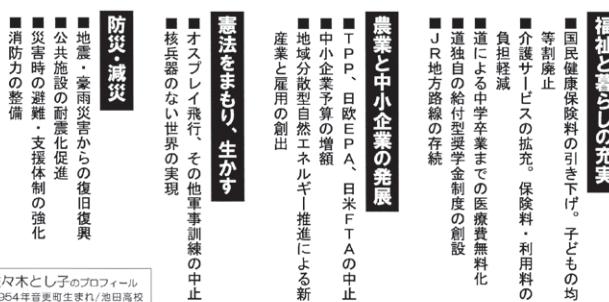
日本共産党

佐々木とし子
64歳



市議
16年
経験と実績
今度は
道議会へ

高橋はるみ 知事による4期16年の道政
は、北海道経済と道民生活に深刻な事態を
もたらしました。その根本には、アメリカ
言いなり、大企業優遇の一一方で、社会保障
費削減や消費税増税などをおこない、国民
生活と地域を破壊してきた安倍自公政権
が、今回の選舉。國の悪政の防波堤となり、
地方自治体の役割である「住民福祉の増
進」が果たされる道政へと転換するため
全力を尽くします。



とめよう消費税10% やめよう原発 まもろう憲法

私の原点は
郷土愛
を言葉に
「北海道の創生は
帯広・十勝から！」

新しいリーダー、
むらた 光成
みつじげ

むらた光成
プロフィール

佐々木とし子のプロフィール
1954年青更町生まれ/泊田高校
卒/帯広農業専修後、日本共産党十
勝連合議員会議員、帯広市議会議員4期、
2015年道議会議員に就任
2016年7月、衆院選出馬ため道議院議員選舉
2019年1月、立憲民主党に入党

経験と実行力!
搖るぎない信念!
責任ある行動で
信頼される政治を!

AI・ICT・テクノロジー・オープンデータの活用で!

農業・経済

基幹産業の農業をはじめとした自然エネルギー等、力強い産業改革で、帯広・十勝の活性を高め、ダイナミックな発展で、日本をリードする地域を創ります。

交通ネットワーク

北海道の未来を組みづくりのため、学校教育と社会教育の充実を図り、郷土愛にあふれた大人を育む心を持つ青少年を育てる諸対策を進めます。

教育・生涯学習

北海道の未来を組みづくりのため、学校教育と社会教育の充実を図り、郷土愛にあふれた大人を育む心を持つ青少年を育てる諸対策を進めます。

少子高齢社会

持続可能な社会を実現するため、医療・介護・福祉の連携を図り、郷土愛にあふれた大人を育む心を持つ青少年を育てる諸対策を進めます。

防災・減災、強靭化

北海道の未来を組みづくりのため、学校教育と社会教育の充実を図り、郷土愛にあふれた大人を育む心を持つ青少年を育てる諸対策を進めます。

無駄のない行政運営で道民の力を

北海道の行政改革により無駄を削減し、事業の選択と集中、優先順位などをスピード感を持った施策の展開、公共交通機関の適切な維持管理を進めます。議会改革も取組むことにより、開かれた、分かりやすい、行動する議会、信頼される北海道議会を目指します。

自由民主党公認
むらた
みつじげ
光成



自由民主党公認